

1 認知症やその家族を見守る「応援者」になろう

認知症を知り、地域で支える講座「認知症サポーター講座」を開催します。認知症の正しい知識や接し方を学び、自分ができる範囲で認知症の人や家族を温かく見守る「地域の応援者」になるための講座です。
さらに学びを深めたい方、地域で活動したい方に、「認知症サポーターステップアップ講座」も開催します。



認知症サポーター養成講座

日 時	会 場	問・申
10月15日(木) 午後1時30分～4時 受付 午後1時～	市役所3階301会議室	市地域包括支援センター ☎68-3737

認知症サポーターステップアップ講座（2部構成）

日 時	会 場	問・申
1部：11月27日(金) 午後1時30分～3時30分	市役所2階201会議室	市地域包括支援センター ☎68-3737
2部：12月22日(火) 午後1時30分～3時30分	大越行政局2階 「大研修室」	

認知症月間 特集

9月は認知症月間です

認知症は誰もがなる可能性があります。づくりが求められています。「認知症の田村市を一緒に目指していきませんか？

予防や早期発見・早期治療のほか、認知症になっても安心して暮らせる地域人もそうでない人も、住み慣れたまちで大切な人と笑顔で過ごせる」。そんな

3 地域で交流しよう！つながろう！ 「みんなでオレンジカフェを体験」

オレンジカフェは、どなたでも気軽に参加でき、認知症について知る、学ぶ、考えることの出来る場です。また、情報交換や交流を通した、新たな出会いや地域とのつながりが広がる場です。市内6カ所のオレンジカフェの体験ができる機会となりますので「行ったことがない」、「そんなカフェがあるなんて知らなかった」という方もお気軽にご参加ください。

日 時	会 場	申込・その他
9月30日(水) 午後1時30分～3時30分	市役所1階多目的ホール	予約不要

9月1日～30日までは、市役所1階多目的ホール前で認知症月間の展示を行います。



たむら

市政だより

2026年9月号・目次

- 2 巻頭特集 認知症月間
- 4 特集 敬老の日
- 6 特集 TAMURA Summer photo collection
- 7 たむらほっとニュース
- 10 市政アンケート調査結果
- 11 たむらの財政入門
国民健康保険高額療養費の申請簡素化
- 12 第20回市町村対抗
福島県軟式野球大会
第23回福島県知事選挙
- 13 上下水道課からのお願い
- 24 各施設の催しなど
- 26 ほけんだより

市の募集・申請に関する 各記事の共通事項

問 問い合わせ 申 申し込み先
市への申込・書類提出について明記していないものは、期間中の土・日・祝日を除く午前8時30分から午後5時15分まで

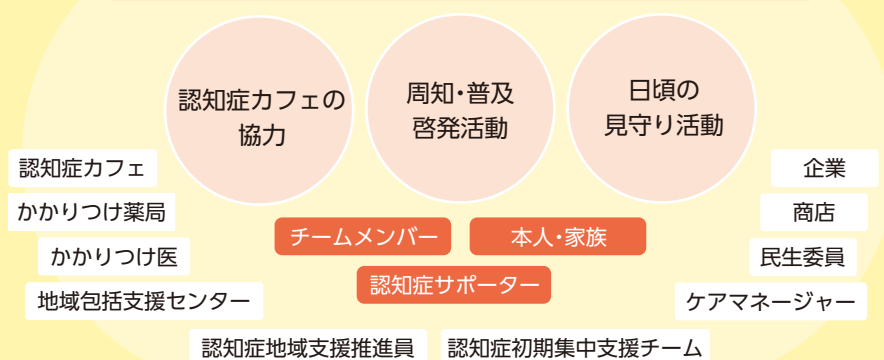
*表紙写真 場所：松山高原
(田村市常葉町堀田地内)



2 「チームオレンジたむら☆たむら」と 「チームオレンジたむら☆ふねひき」が 活躍中！

チームオレンジたむら

チームオレンジコーディネーター(チームオレンジの活動支援)



チームオレンジとは

認知症サポーターステップアップ講座を受講した認知症サポーター等が支援チームを作り、認知症の人やその家族の支援ニーズに合った具体的な支援につなげる仕組みのことです。認知症の人やその家族の方もメンバーとなり、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりをチームで考えていきます。チームオレンジの活動に興味がある方は、地域包括支援センターにお問い合わせください。

4 認知症ケアパス配布



認知症を理解し、支援するためのさまざまな情報や「いつ」「どこで」「どのような医療や介護サービスを受けられるか」など情報をまとめたものです。

5 認知症に関する主な相談窓口

- 保健福祉部 高齢福祉課 ☎82-1115
- 市地域包括支援センター ☎68-3737
(担当地区：大越町・滝根町・常葉町・都路町)
- 市ふねひき地域包括支援センター ☎73-8762
(担当地区：船引町)

お気軽に
ご相談
ください

心の バリアフリーも

「認知症だから」と遠巻きにするのではなく、少しの配慮で当たり前のコミュニケーションを

認知症の人への対応の心得
3つの「ない」

1. 驚かせない
2. 急がせない
3. 自尊心を傷つけない